

Winter Storage

■ 冬の管理方法

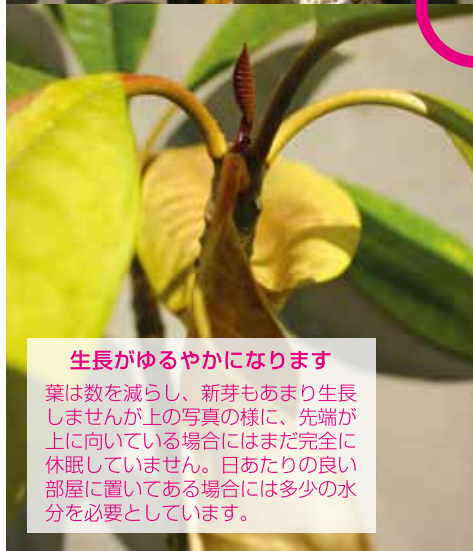
プルメリアは気温が15度を下回ると生長がゆるやかになります。冬の間は落葉し、休眠の時期へと入ります。外で育てている鉢植えは部屋の中へ移動させますが、そのタイミングはプルメリア自身が教えてくれます。



葉を落としはじめます

冬になったら下葉が黄色くなり葉を落としはじめます。これは水やりを控えめにしていく合図でもあります。鉢を暖かい部屋へ移し、今までより水やりの間隔をあけていきます。10月以降肥料は春まで与えません。

関東地方だと通常10月末頃より下葉が黄色くなり落ちていきます。それを合図に室内へと移動させます。冬の管理は水やりがとても難しいと言われますが「迷ったらやらない」くらいでちょうど良いです。冬でも10度以上を保つのが理想ですが、完全に休眠させた状態（水を一切与えない）だと0度まで（霜がはらない状態）耐えると言われていました。ある程度大きくなった鉢植えは雨のあたらない場所ならガレージに置きっぱなしで春を待つなんて事も…。



生長がゆるやかになります

葉は数を減らし、新芽もあまり生長しません。上の写真の様に、先端が上に向いている場合にはまだ完全に休眠していません。日あたりの良い部屋に置いてある場合には多少の水を必要としています。



完全に休眠します

冬の間カaramel状の膜で先端を保護しています。完全に休眠に入った状態ではほとんど水をやらずに春を待ちます。1年目の鉢植えは根が弱いのでなるべく暖かい部屋で、完全に休眠させずに育てた方が無難です。

冬

水やりの目安
10日に1回

水の量：
鉢の底から水が出てこない程度に軽く

水やりの目安
2週間に1回

表面を濡らす程度

春

水やりの目安
1か月に1回

コップ1杯弱

